

公益社団法人愛知県医師会 第 29 回 (定例) 理事会議事録

開催日時：平成 25 年 12 月 26 日 (木) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 50 分

開催場所：愛知県医師会館 4 階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一

城 義 政 加藤 雅 通 大輪 芳 裕 西山 朗 樫尾 富 二

松尾 清 一 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀬 雅 明 細 川 秀 一

監事／加藤 茂 丹羽 翼 岩瀬 敬 紀

代議員会議長／杉田 洋 一

代議員会副議長／藤原 誠 治

欠席者 大野 和 美

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第 39 条第 2 項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者 24 名(うち理事 19 名)で、理事現在数 19 名の 2 分の 1 以上(10 名)の出席があり、定款第 39 条第 6 項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①愛知労働局(愛知労働局長)主催の平成 25 年度「選ばれる医療機関のためのセミナー」〔H26. 3/3(月)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

- ②愛知医科大学医師会(会長 野浪敏明)主催の愛知医科大学医師会・愛知医科大学医学部附属産業保健科学センター産業医研修会〔H26. 3/15(土)〕の共催について
市川理事より説明があり、承認された。

- ③刈谷医師会主催の日医認定産業医研修会〔H26. 3/15(土)〕の共催について
市川理事より説明があり、承認された。
- ④名古屋大学大学院医学系研究科(救急・集中治療医学分野教授 松田直之)の行う名古屋バイタルサインセミナーの後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- (2) 日本産業衛生学会東海地方会(会長 柴田英治)主催の第26回産業保健スタッフのための研修会〔H26. 2/22(土)〕の共催について
市川理事より説明があり、承認された。
- (3) 公益社団法人日本看護科学学会(会長 鎌倉やよい:愛知県立大学 副学長・教授)主催の第34回日本看護科学学会学術集会〔H26. 11/29(土)・30(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- (4) 名古屋市学校医会(会長 後藤正己)主催の名古屋市学校医会研修会〔H26. 2/22(土)〕への講師派遣について
市川理事より説明があり、稲坂理事の派遣が承認された。
2. 日本医師会 ACLS(二次救命処置)研修の指定について
稲坂理事より説明があり、承認された。
3. 愛知県医師会選挙管理委員会〔H26. 1/29(水)〕開催について
(愛知県医師会選挙管理委員会:805会議室)
市川理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
4. 医療従事者の認知症対応力向上研修〔H26. 1/11(土)・2/16(日)・2/23(日)〕講師謝礼について
(愛知県医師会・愛知県主催)
伊藤(健)理事より説明があり、標記研修の講師謝礼が承認された。
5. 第10回 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔H26. 1/14(火)〕開催について
(愛知県医師会主催:5階医師連盟会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、標記協議会の開催が承認された。
6. 日医生涯教育協力講座セミナー「糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療」〔H26. 2/8(土)〕開催について
(日本医師会・愛知県医師会・田辺三菱製薬株式会社共催:中電ホール)
城理事より説明があり、標記セミナーの開催が承認された。

7. 労災・自賠責特別講演会〔H26.3/6(木)〕開催について
(愛知県医師会主催：地下健康教育講堂)
城理事より説明があり、標記講演会の開催が承認された。
 8. 「治験関連標準業務手順書集」の改訂について
大輪理事より説明があり、厚生労働省の省令にあわせ、標記手順書集を第6版から第7版へ改訂することが承認された。
 9. 愛知県医師会会員相談窓口第4回事例検討会〔H26.1/27(月)〕開催について
(愛知県医師会主催：801会議室)
大輪理事より説明があり、標記事例検討会の開催が承認された。
 10. 愛知県広域予防接種事業に係る運営要領について
額額理事より説明があり、標記運営要領にて広域予防接種事業を行うことが承認された。
柵木会長より、1月の県下医師会長等協議会にて手順の説明を行い、記者発表する予定であると発言された。
 11. 平成25年度医療安全対策委員会勉強会並びに懇親会〔H26.2/15(土)〕開催について
(愛知県医師会主催：名古屋東急ホテル)
細川理事より説明があり、標記勉強会並びに懇親会について、株式会社損害保険ジャパンと共同にて開催することが承認された。
柵木会長より、各理事へ出来る限り出席するよう依頼された。
 12. 各種委員会・部会について
 - A) 第9回愛医総研委員会〔H26.1/24(金)〕開催について
(5階医師連盟会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
- 協議事項—
13. 懲戒処分等について
理事会の最後に協議された。
 14. イエローカード(多職種連携票)の商標登録について
伊藤(健)理事より説明があり、標記カードの付加価値を高める事を目的として協議会参画団体との連名により商標登録申請をすることが承認された。
 15. その他

—報告事項—

1. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔12/24(火)〕について
(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)
柵木会長より、今回は4件と少なく特に問題になることは無かったと報告された。
2. 第2回あいちの地域包括ケアを考える懇談会〔12/25(水)〕について
(愛知県主催：愛知県白壁庁舎)
柵木会長より、樋口理事と出席し、柵木会長は座長を務めた。「地域包括ケアシステム構築に向けた提言(案)」について協議され、愛知県としてのビジョンを書き込む必要があると意見が出されたと報告された。
3. 愛知県後期高齢者医療制度に関する懇談会〔12/20(金)〕について
(愛知県後期高齢者医療広域連合：自治センター)
伊藤副会長より、出席者へ医療制度についての説明を行ったと報告された。
4. 第19回AED(BLS)講習会〔12/21(土)〕について
(豊橋市保健所・保健センター)
稲坂理事より、医師5名、医療従事者32名の合計37名の参加があり、平成19年からの愛知県医師会が行うAED(BLS)講習会の受講者数は医師242名、医療従事者498名の総計740名となり、地区医師会主催の受講者数1,083名を加えると1,823名になったと報告された。
5. 人事委員会〔12/19(木)〕について
理事会の最後に報告された。
6. 公衆衛生事業功労者表彰(厚生労働大臣表彰)について
市川理事より、受賞者は岩瀬敬紀先生、葛谷和夫先生、鈴木信夫先生、田中潤先生で、表彰式は3月20日(木)に大手町サンケイプラザにて行われると報告された。
7. 公衆衛生事業功労者表彰(日本公衆衛生協会会長表彰)について
市川理事より、受賞者は安藤伯秋先生、岩佐充二先生、小出常雄先生、小口秀紀先生で、表彰式は3月20日(木)に大手町サンケイプラザにて行われると報告された。
8. 第15回ジェネラルマインド医師養成セミナー〔12/14(土)〕について
(愛知県医師会主催：6階研修室)
伊藤(健)理事より、40名の定員に対し33名の申込みがあり、当日参加者を含め参加者総数は、30名であったと報告された。
柵木会長より、出席者は減少傾向であると発言された。
9. 第9回地域医療再生に関する多職種連携協議会〔12/17(火)〕について

(愛知県医師会主催：8階 801・802 会議室)

伊藤（健）理事より、イエローカードシステム試行運用の進捗報告と当システムの商標登録申請に係る要領および諸費用について説明を行った。費用負担に関して各職能団体より大筋の了解が得られたため、正式な依頼状をもって手続きを進める事となった。また、今後の多職種連携の在り方や会議の存在意義などについてフリーディスカッションを行い、活発な議論が交わされたと報告された。

1 0. 日医生涯教育協力講座セミナー「家庭血圧測定的重要性～仮面高血圧の診療の実際～」〔11/30(土)〕について

(日本医師会・愛知県医師会・第一三共株式会社共催：ミッドランドホール)

城理事より、参加者は161名であったと報告された。

1 1. 特定健康診査・特定保健指導講習会〔12/3(火)〕について

(愛知県医師会主催：中日パレス エンゼル)

城理事より、参加者は24名(医師9名・看護師6名・准看護師2名・管理栄養士7名)で、あと5回同様の講習会を開催予定であると報告された。

1 2. 愛知県損害保険医療協議会専門委員会(平成25年度第3回)〔12/5(木)〕について
(愛知県損害保険医療協議会主催：501会議室)

城理事より、医師会からの苦情申し立ては4件あった。治療費未納、損保会社より治療中止を強要された、他の医療機関への転院を強要されたなどであり、いずれも過剰請求のケースと思われた。損保会社には、内定段階で労災指定医協会を通して協議会委員に知らせて欲しいことを申し入れた。また、11月6日の自賠責研修会の報告があり、出席者は144名であったと報告された。

1 3. 一般社団法人愛知県労災指定医協会 平成25年度第8回理事会〔12/12(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801・802・803 会議室)

城理事より、労災保険新規指定医療機関は、医科6件、歯科2件であった。愛知労働局より、労災診療費審査業務における地方厚生局等からの情報の活用について、10月31日に説明を受けたことにつき、報告した。指導結果等の情報、平成24年度分21件、平成25年度上半期分8件につき点検し、不適正が6件あったが、すでに査定処理済であった。労災電子化加算は3点となったが、群馬、東京、神奈川とも試験稼働がうまくいっていないと報告された。

柵木会長より、指導するに当たり該当者へ確認をしているのか質問があり、城理事より、委員が該当者へ電話連絡をしたり、関係医会を通じて確認を行っているとの回答された。

1 4. 治験審査会〔11/22(金)〕について

(愛知県医師会主催：804 会議室)

大輪理事より、継続審査 14 件(統合失調症 6 件(小児 1 件含む)、認知症 2 件、クローン病・潰瘍性大腸炎・便秘改善薬・大うつ病・双極性 I 型障害・1 型糖尿病、各 1 件)について、すべて承認されたと報告された。

1 5. 平成 25 年度都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会〔12/12(木)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、細川理事の代理で出席し、日医医賠償保険に関する経過及び福島県・香川県・福岡県医師会における医療事故紛争対策と活動状況に関する報告があった。また、医賠償保険制度における「指導・改善委員会の設置」について葉梨常任理事から、「医療事故調査制度のその後の動き」について高杉常任理事から説明があったと報告された。

1 6. 名古屋第二赤十字病院 第 33 回地域医療支援病院運営委員会〔12/16(月)〕について

(名古屋第二赤十字病院主催：名古屋第二赤十字病院)

大輪理事より、紹介率(68.8%)・逆紹介率(62.3%)は、ともに前年に比べ増加傾向であり、救急患者総数(11,209人)は減少したが、救急車搬送患者数(2,418件)は増加、入院患者延数(68,690人)及び病床利用率(91.9%)はともに減少したと報告され、精神・身体合併症連携推進事業について資料に基づき説明された。

1 7. 平成 25 年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会(合同会議)〔12/19(木)〕について

(愛知県難病医療連絡協議会主催：愛知県自治センター)

大輪理事より、愛知県難病医療ネットワークの活動報告(相談実績や各ブロックの活動状況等)が行われ、来年度の事業計画について検討された。愛知県特定疾患担当職員から難病対策見直しの具体的な内容について説明があり、医療費助成対象疾患の大幅な拡大を始め、難病医療拠点病院の細分化(総合型・領域型)、難病指定医(仮称)の認定や問題点などについて活発な議論が行われ、指定医の研修会に県医師会が協力することになったと報告された。

伊藤(健)理事より、医師会が主催する講習で指定がとれるのであれば質の問題が出てくると発言され、大輪理事より、医師会だけでなく学会も含めて行っていくと回答された。

1 8. 産業医研修会〔12/19(木)〕について

(愛知県医師会主催：トヨタ自動車(株)田原工場)

西山理事より、トヨタ自動車(株)田原工場にて開催し、17名の出席があったと報告された。

1 9. 平成 25 年度第 1 回「『2020.30』推進懇話会」〔12/13(金)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤（富）理事より、日本女医会愛知県支部理事の木村俊子先生が出席。日本医師会の松原副会長及び小森常任理事より、式次第に沿って日本医師会の紹介等が行われた後、活発な質疑応答が行われたと報告された。

20. 県下医師会予防接種事業担当理事連絡協議会〔12/24(火)〕について (9階大講堂)

瀬織理事より、広域化の説明を行った。また、1月の県下医師会長等協議会にて説明を行う予定であるが、申請時期が2月のため、その他として、特定接種に関する医療機関の登録についての説明を行ったと報告された。

21. 第10回 日本医師会 医療安全対策委員会〔12/13(金)〕について (日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、ヒューマンエラーを防ぐために日本医師会には1997年に医療安全対策委員会が設立され、今回で8回目の答申として、「成果が見える医療安全を目指して」を検討した。また、1月19日に日本医師会にて答申の結果の研修会があると報告された。

22. 各種委員会・部会について

A) 「現代医学」誌編集委員会〔11/29(金)〕について (501会議室)

松尾理事より、現代医学誌のWEB化の議論を行い、来年2号よりWEB化する。委員構成について追加、辞退等の整理を行い、このことに伴い松尾理事が、役員任期後1年間委員として残ることとなり、愛知医大、藤保大の医師、地区医師会の学術担当理事にも委員に加わって頂けるよう検討する。執筆のしおりを日医のものを参考に變更し、次回決定する予定である。委員長、副委員長を設け委員会の前に打合せを行うこととし、年4回開催予定である。座談会を中止し、特集を2本組むことになったと報告された。

B) 社会福祉専門委員会〔12/17(火)〕について (6階研修室)

樋口理事より、12月14日(土)に行った保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムについての報告があり、また、本多委員より愛知県歯科医師会主催の「高齢者対策歯科保健事業講演会」について、伊藤委員よりオレンジプランについて説明があったと報告された。

C) 警察部会幹事会〔12/18(水)〕について (愛知県医師会警察部会主催：7階研修室)

細川理事より、死体検案業務研修会の在り方、警察協力業務(強制採血・採尿、注射痕鑑定)等について議論を行った。また、平成26年4月から日本医師会内に警察活動に協力する医師の連絡協議会等が設置されることを報告された。

柵木会長より、部会の名称変更について質問され、細川理事より、警察協力部会等に変更する検討をしていると回答された。

D) 調査室委員会〔12/25(水)〕について
(5階医師連盟会議室)

加藤理事より、診療報酬改定率について説明をしたと報告された。

23. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年12月26日